

法人単位事業活動計算書

(自)平成29年 4月 1日(至)平成30年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	14,546,601	12,040,170	2,506,431
	障害福祉サービス等事業収益	174,835,225	154,200,650	20,634,575
	経常経費寄附金収益	1,204,943	1,091,933	113,010
	サービス活動収益計(1)	190,586,769	167,332,753	23,254,016
	費用			
	人件費	113,449,274	101,771,163	11,678,111
	事業費	5,683,025	4,987,055	695,970
	事務費	32,536,579	30,456,758	2,079,821
	就労支援事業費用	14,286,447	12,326,299	1,960,148
授産事業費用		15,040	△15,040	
減価償却費	2,469,449	1,839,971	629,478	
サービス活動費用計(2)	168,424,774	151,396,286	17,028,488	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	22,161,995	15,936,467	6,225,528	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	1,854	3,239	△1,385
	その他のサービス活動外収益	468,925	532,749	△63,824
	サービス活動外収益計(4)	470,779	535,988	△65,209
	費用			
その他のサービス活動外費用	1,000	550	450	
サービス活動外費用計(5)	1,000	550	450	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	469,779	535,438	△65,659	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	22,631,774	16,471,905	6,159,869	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	12		12
特別費用計(9)	12	0	12	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△12	0	△12	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	22,631,762	16,471,905	6,159,857	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	89,992,059	73,520,154	16,471,905
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	112,623,821	89,992,059	22,631,762
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	112,623,821	89,992,059	22,631,762